

ガイドラインについて

〈課題〉

・PFI事業の事業類型の多様化・大規模化
→ 需要変動等のリスク、事業期間の長期化
関係者の増加

・民間事業者の参入意欲の向上、ノウハウの積極的活用

・運営権を活用したPFI事業（利用料金収入による費用回収方式）の推進

〈必要な措置〉

・多様な民間資金調達の必要性
・多様な事業主体の確保

・民間提案制度の活用
・民間の創意工夫を生かした事業者選定方法

・公共施設等運営事業の環境整備

〈ガイドラインの規定内容〉

・株式・債権流動化による多様な資金の導入
・多様な事業スキームの受容

・民間提案に対するインセンティブの付与
・民間提案に含まれる知的財産の保護
・企画競争、公募型プロポーザル等の活用
・技術提案制度の活用

・運営権対価の算出方法、支払い方法等
・更新投資、新規投資の取扱い
・事業者選定プロセス
・運営権の譲渡・移転等
・事業終了時の取扱い